

くらサポ ニュース

No.40



発行 理事会利用委員会

2017/11/2

2017年度 くらサポ 上半期のまとめ

2017年度4～9月

までの援助回数は
総合計で1,153回
となっており昨年
同月比で112.9%
と増えています。

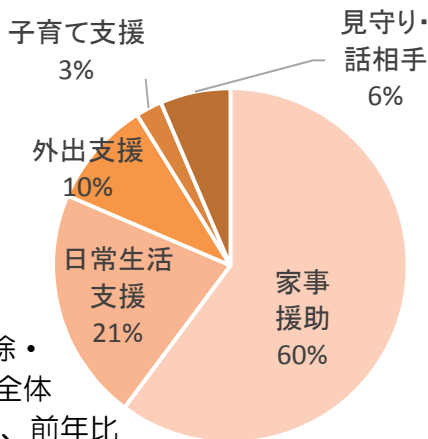
援助の内訳については
右の図のようになって
おります。

特に家事援助（家の掃除・
調理など）が694回と全体
の約60%を占めており、前年比
161%と大きく伸びています。また、法人内外の介護
事業所から要支援の方へのサポート依頼が増えてきて
います。

今年度は6・7・8月と3ヶ月続けて援助回数の総合計が
200回台となりました。2016年度で援助回数が200回
台になったのは10月の一ヶ月間だけでしたので月次でも
援助の件数が着実に増えていることが分かります。

今後もくらしサポーターへの需要が高まってくること
が予想され、サポーターの確保が課題となっています。

援助内訳



お知らせ

ココロンエプロンが完成しました。
詳しくはくらしサポーター事務局まで
お問い合わせ下さい。

くらしサポーターは援助する人も利用する人も
組合員。困ったときの助け合いの活動です。

さいたま市 コーディネーターさんの声

見沼区にお住まいの60代女性からの依頼
で最初はベランダの片付けと家の掃除から始
まりました。足が不自由で自力では出来ない
部分での援助を希望されており、見沼区から
援助に入れるサポーターがいなかったため、
岩槻区で対応しました。サポート以外にも何
度か様子を伺いに行っていたところ、ご本人
から「もう先は長くないから、まだ使えるも
のがあったら引き取って欲しい。自分の死
後、部屋の片付けをして欲しい」との依頼を
受けました。その後、一度荷物を頂きに伺
い、二度目に伺ったときはお亡くなりになら
れたことを聞きました。癌の末期であったこ
とを友人の方から知らされました。その後、
生前のご本人からの依頼を受けてご自宅の片
付けに入りました。

自分の死後を考え、くらしサポーターに依
頼をされた依頼者様の気持ちに少しでもお応
えすることができたのかなと思っておりま
す。


（さいたま市：T・Sさん）

実施自治体ではサポーターを募集中です。特に男性の
サポーターさん希望の依頼が増えております！あなた
の力を困っている方々に貸して頂けませんか？

くらしサポーター活動地域(12自治体) くらしコーディネーターも募集しています。

川口市、川越市、さいたま市、所沢市、熊谷市、ふじみ野市、富士見市、
上尾市、草加市、桶川市、秩父市、朝霞市

お問合せは、くらしサポーター事務局までご連絡ください。

 **医療生協さいたま**
くらしサポーター事務局



専用回線 048-296-8692

川口市木曾呂1317（ふれあい会館2F）FAX 048(294)1601
午前9時～午後5時（月曜～金曜） 担当 松本、山内、堀場、木村